



平成29年9月20日
海上保安庁

7、8月における海難発生状況（速報値） （マリンレジャー関連事故）

～船舶事故・人身事故ともに過去10年間で最少～

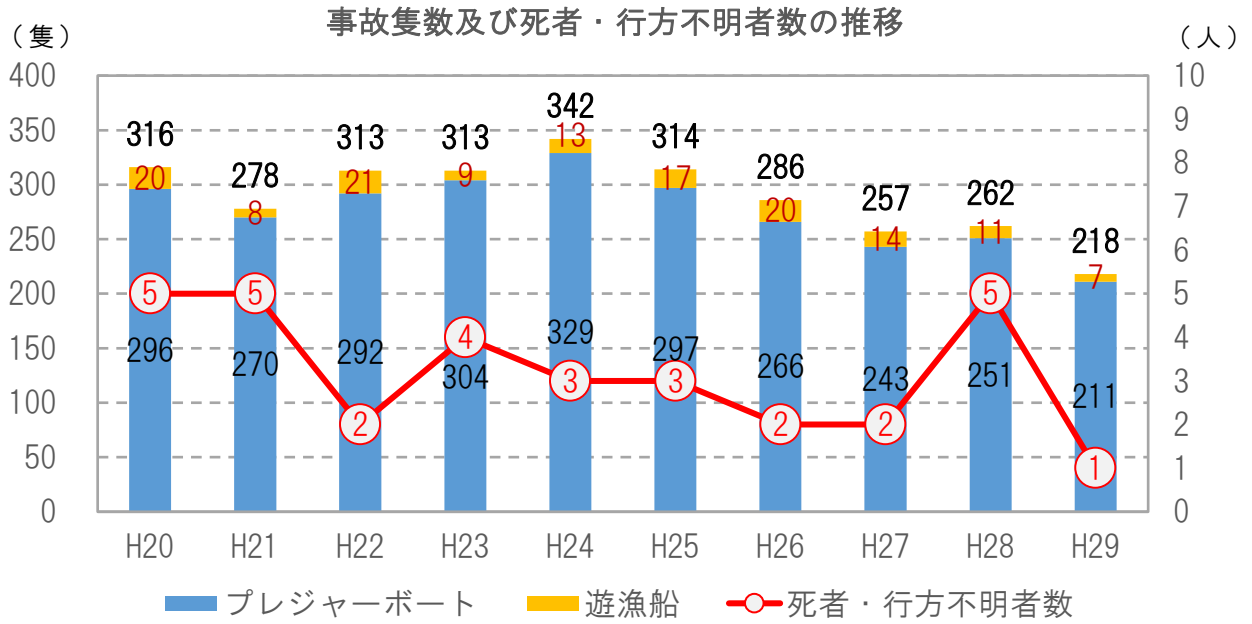
- プレジャーボート等の船舶事故隻数：218隻（過去平均292隻）
死者・行方不明者数：1人（過去平均3人）
 - プレジャーボート等の事故隻数及び死者・行方不明者数は過去10年間で最少
 - 事故種類では機関故障の55隻が最も多く、このほか燃料欠乏の8隻を含めると、出港前の点検で防止できた可能性のある事故は全体の約3割
- マリンレジャー活動に伴う人身事故者数：384人（過去平均445人）
死者・行方不明者数：112人（過去平均125人）
 - マリンレジャー活動に伴う人身事故者数数は過去10年間で最少
 - 遊泳中の事故が全体の約5割
 - 遊泳中の事故による死者・行方不明者のうち、約7割が海水浴場以外

【参考】7、8月におけるマリンレジャー関連事故の推移

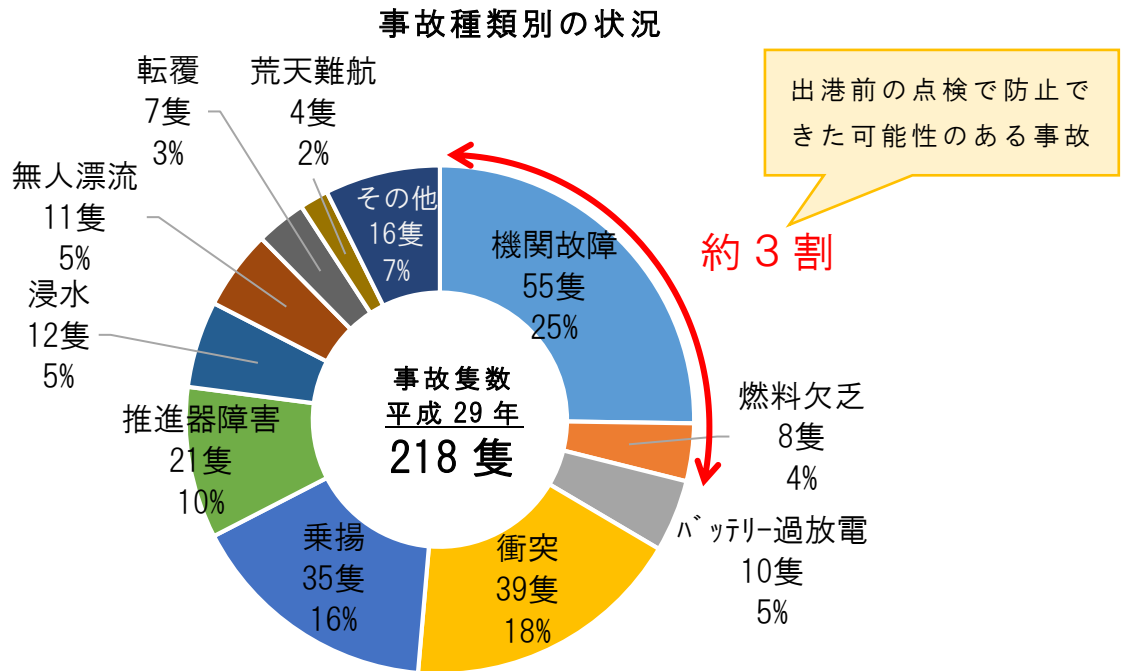
		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	過去平均 (H24～H28)	平成29年
船舶事故	プレジャーボート等の 事故隻数(隻)	342	314	286	257	262	292	218
	死者行方不明者数 (人)	3	3	2	2	5	3	1
人身事故	マリンレジャー活動に伴う 事故者数(人)	488	435	390	440	473	445	384
	死者行方不明者数 (人)	135	127	102	123	140	125	112

- ・「プレジャーボート等」とは、プレジャーボート（モーターボート、ヨット、水上オートバイ等）及び遊漁船をいいます。
- ・「マリンレジャー活動」とは、海水浴、釣り、潮干狩り、サーフィン、ボードセーリング、スキューバダイビング、ウェイクボード、バナナボート等の海浜における余暇活動をいいます。
- ・「船舶事故」とは、船舶の衝突、乗揚、転覆、浸水、爆発、火災、行方不明及び機関、推進器、舵等の損傷又は故障及びその他安全な運航が阻害された事態をいいます。
- ・「人身事故」とは、海浜等において発生した負傷、溺水等の事故及び船舶乗船者の負傷、海中転落等の事故（船舶事故に伴うものを除く。）をいいます。

プレジャーボート等の事故の傾向



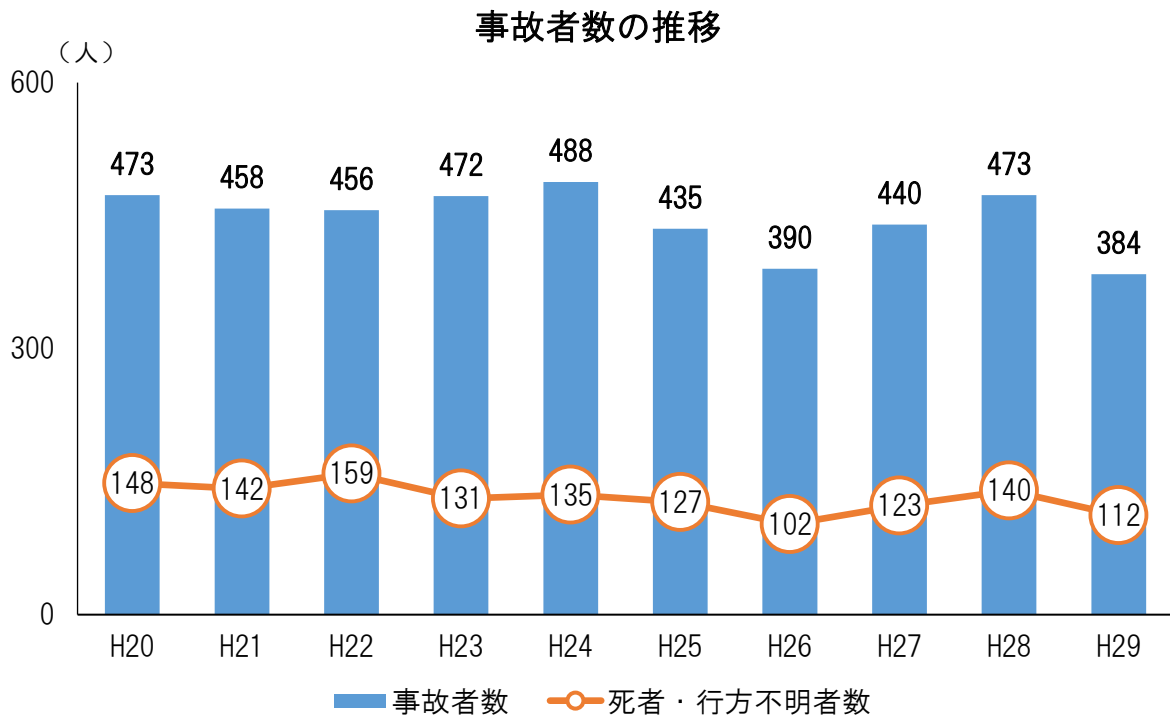
- プレジャーボートの事故が211隻、遊漁船の事故が7隻となっており、過去10年で最少（218隻）
- 死者・行方不明者数は1人となっており、同様過去10年で最少



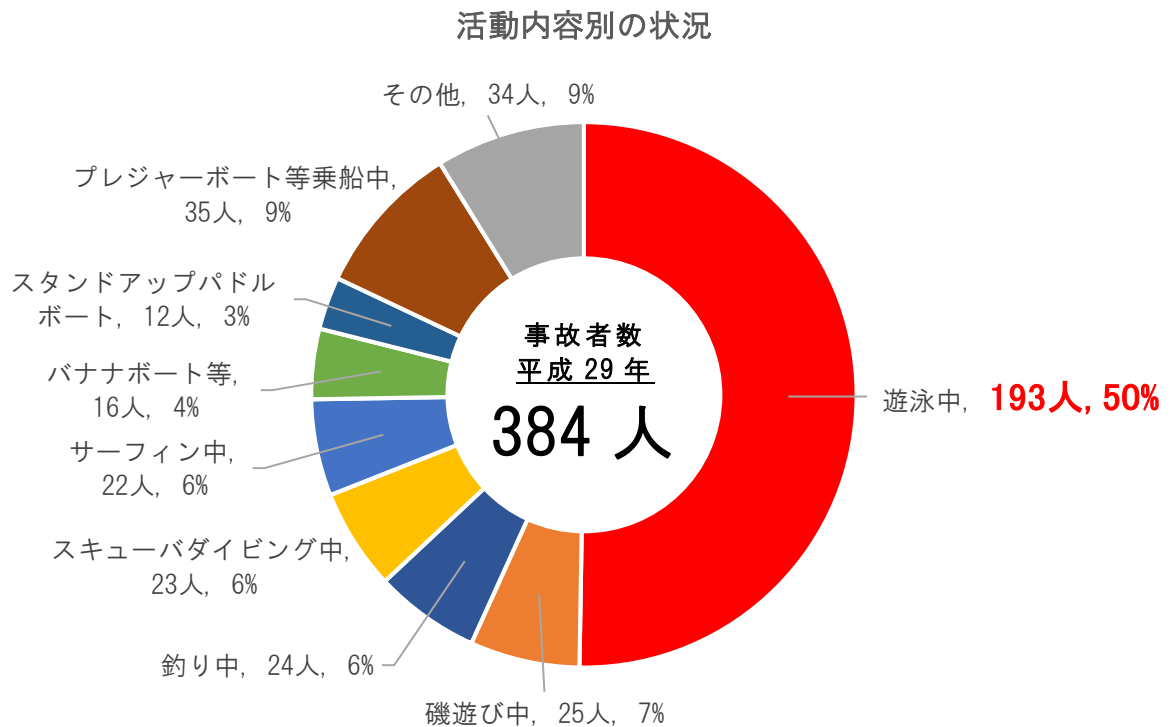
- 事故種類では、機関故障及び燃料欠乏で全体の約3割

マリレジャー活動に伴う人身事故の傾向

人身事故者数及び死者・行方不明者数の推移

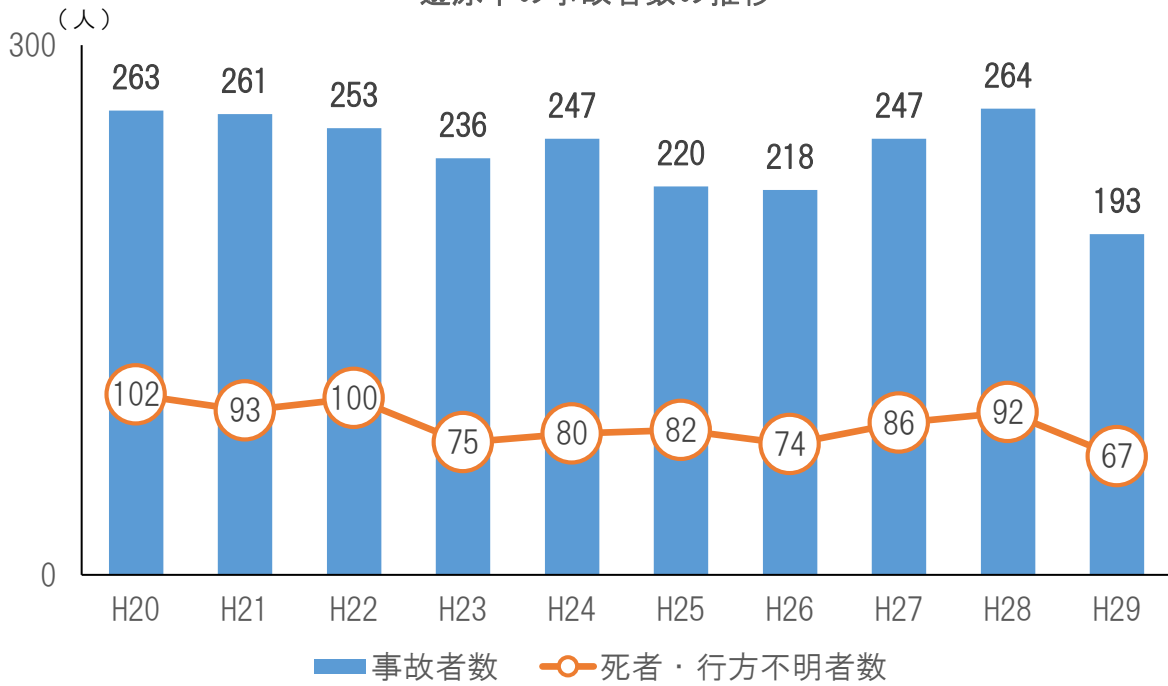


○事故者数は、過去10年間で最少



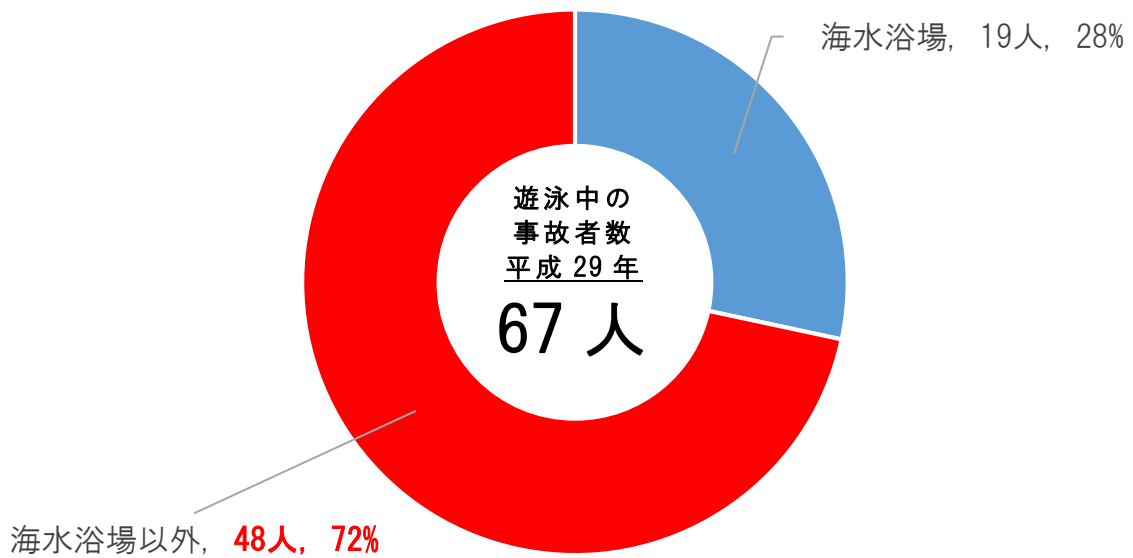
○活動内容別では遊泳中の事故が最も多く、全体の5割

遊泳中の事故者数の推移



○ 遊泳中の事故者数は、過去10年間で最少

遊泳中の事故者（死者・行方不明者）場所別発生状況





○ 遊泳中の死亡・行方不明事故のうち、7割が海水浴場以外

主な事故概要

【花火大会に関連した事故】

発生日、場所等	概要
<p>8月19日 愛知県常滑市 <u>5名負傷</u></p>	<p>花火大会観覧のため夜間航行中のプレジャーボート（7名乗船）が、護岸への接近に気付くのが遅れ、これを避けようと急旋回したところ、船体傾斜により乗船者が海中転落するなどして3名が骨折、2名が打撲・擦過傷等を負った。</p>  <p>負傷者が乗船していたプレジャーボート</p>

【遊泳中の事故】

発生日、場所等	概要
<p>8月11日 福岡県古賀市 <u>4名死亡</u></p>	<p>花鶴川河口付近で遊泳中の男児2名が沖に流され、これに気付いた父親と付近で泳いでいた男性が救助に向かうも同様に沖に流され、計4名が行方不明となった。その後、4名は発見されるも死亡が確認された。</p>   <p>事故発生場所付近の海岸 ※「遊泳危険」の注意を促す立て看板が設置されている。</p>